

② 挟まれ
巻き込まれ

振れた吊り荷と盤木の間で挟まれた

発生状況



クレーンでブロックを移動中、下方で盤木の位置合わせをしていた作業者が振れたブロックと盤木の間で頭部を挟まれた

原因

- ✓ ゆっくりと動く物に対する危険の認識が薄れていた
- ✓ 挟まれるおそれのある位置に入った。ブロックが振れるとは思わなかった
- ✓ 不慣れな作業者に急ぎよ応援を頼んだ



防止対策

- ✓ 盤木設置の際にはできるだけ人力は避け、フォークリフト等を使用する
- ✓ 一旦停止したブロックでも危険な箇所には立ち入らない
- ✓ 応援者には安全指示事項の徹底と相互注意の励行



POINT!

ゆっくり動くモノには要注意！



DATA

発生年月日
2008.08.02

発生場所	作業名・作業内容	死傷病名	職種	玉掛け
船台上	玉掛け作業	脳挫傷	社/協	社員
			年齢	58才
			経年数	21年

KY基礎4R

忘れないで

導入 整列・番号・挨拶・健康確認

第1R	現状把握	どんな危険がひそんでいるか イラストを見て、考えられる危険をどんどん出し合う。
-----	------	--

第2R	本質追求	これが危険のポイントだ 危険のポイントを絞り込む。
-----	------	------------------------------

第3R	対策樹立	あなたならどうする
-----	------	-----------

第4R	目標設定	私達はこうする
-----	------	---------

確認	指差呼称項目を決める
----	------------

- ①地切り前に吊り荷の重心、安定を確認する
- ②地切り後いったん停止し、荷の振れを確認する
- ③荷振れを止めてから吊上げを行う
- ④吊上げ前、周囲の人払いをする
- ⑤クレーン走行時には運搬経路の人払いをする

